

大阪市青少年問題協議会第2回会議開催次第

日 時 平成26年8月29日(金)
午後3時～午後5時
場 所 大阪市役所 屋上階 会議室

- 1 開会あいさつ
- 2 出席委員等紹介
- 3 議 案
 - (1) 経過報告
 - (2) 青少年問題に関する今日的課題について

(配布資料)

- 資 料 1 大阪市青少年問題協議会(第1回会議)議事要旨
資 料 2 財源移管に伴う青少年関連予算の状況
資 料 3 青少年にかかる課題に対する大阪市の施策・事業一覧

- 参考資料 1 大阪市青少年問題協議会委員名簿

大阪市青少年問題協議会 議事要旨

1 日時

平成 26 年 5 月 28 日（水）午後 2 時～午後 4 時 15 分

2 場所

大阪市役所 7 階 第 6 委員会室

3 出席者

有田委員・大成委員・梶木委員・加藤委員・神谷委員・河崎委員・河島委員・
古島委員・笹川委員・白國委員・杉内委員・竹村委員・田中委員・中田委員・
富士原委員・森栗委員・矢野委員

（本市）

内本こども青少年局長・諫山こども青少年局理事・
田丸こども青少年局青少年担当部長・谷口こども青少年局企画部青少年課長

4 議題

- （ 1 ）経過報告
- （ 2 ）平成 26 年度青少年関連事業の年度計画・予算について
- （ 3 ）青少年問題に関する今日的課題について

5 議事要旨

- （ 1 ）開会
- （ 2 ）出席委員等紹介
- （ 3 ）条例改正の報告並びに会長の選任
森栗委員を会長に選任
- （ 4 ）議案（ 1 ）および（ 2 ）について事務局より報告
議案（ 3 ）について、各委員より意見

<主な意見>

- ・大阪市の少年犯罪の状況は全国的に見て最悪な状況である。特に中学生に対する対策が必要で、再犯率が高いことから少年サポートセンターで取り組んでいるが、対応できる絶対数が現状少ない。非行を繰り返す子どもたちには家庭に居場所がなく町へ出てまた法を犯してしまうという連鎖があるので、居場所を作りサポートする必要がある。大阪市にも少年の居場所づくり、立ち直り支援に取り組んでもらいたい。
- ・子ども達の中で非行のとらえ方が変わっている。非行は減少しているが、子どもたちが 2 分化している。昔は大人への通過儀礼で子どもたちに幅広くあったものが、今は多くの子どもに非行が縁遠くなる一方で、恵まれない家庭に育った子どもたちに起きている問題となっている。特に中学生の処遇に関わる受け皿がない。
- ・青少年指導員はスポーツ大会やキャンプなどを通して町でうろろうしている子どもたちに取り組んで

きた。

- ・虐待など悲惨な事例はたくさんある。命の大切さ、子どものときからの教育が大切。
- ・子どもの貧困という根本の問題がある。子どもの見守りが必要。法律もできたので大阪市としても取り組んでほしい。
- ・人間力、人間関係を築けるかが大切。学校選択制が始まろうとしているが、地域と学校、地域と家庭のつながりが希薄になっている。桜宮高校の事件もあり体罰の問題などから先生も大変になっているが適切な指導ができないと非行も防げない。
- ・高齢者にある老人いこいの家といったような居場所が子どもたちにはないが、プレイパーク、寺子屋といった取り組みもある。また地域で小学校3年生全員に関わるという事例がある。子どものときからの声かけがないと、中高生になった子たちに声かけができない。
- ・子ども会ではまさにそのような活動をしている。
- ・一つの団体だけでは全員に関わることはできないので地域活動協議会などがそういった取り組みを立ち上げた方がいいのだが。
- ・プレイパークは西成区でモデル事業を立ち上げようとしているところだが、遊びを通して子どもも大人も参加でき、スポーツのできる子だけになることもない、人間力という人との距離感も地域の人が運営する中で培われる。プレイパークの中に寺子屋のような勉強できる場所を置いている事例もある。
- ・望まない妊娠の話も出ているが、デートDVについて、ノーと言えることが大切であることを伝えていかないといけない。
- ・カウンセリングが必要になるが、時間もお金もかかる。
- ・話が広がっているので、各委員、それぞれが考える、今できること、今すべきこと、根源的な問題、などを書いてください。(ワークショップ形式で各委員が取組み項目を紙に書いて出しあう)

< 各委員があげた取組み項目 >

* 分類は事務局の試案

地域におけるサポート連携 等

- ・青少年指導員のこれまでの活発な活動を引き継ぎどう連携するか
- ・区で困難事例を包括的に！
- ・非行に走りそうな少年を見つけたら数人でジット見つめる
- ・学校と地域とPTAの連携強化のシステム作り。教育現場のサポート体制
- ・「怖い先生」を育てる、守る
- ・行政の業務分担への関わり、改善（指導員・福祉委員制度）
- ・子どもにやさしいまちづくりの推進（子どもの声を聴く）
- ・学校選択制の中での地域、こどもの見守り
- ・町のおまわりさんを増やして欲しい。BBSの活動

こどもの居場所作り

- ・「いきいき」と子どもの家事業並存
- ・いつでも立ち寄れてサポートの受けられる場所の設置（中学生等。学習支援等も。常設・常駐で）
- ・地域における冒険遊び場づくり（プレーパーク）
- ・空き家を青少年の家に（寺子屋やパソコン教室などの活動を通じて居場所作り）
60歳以上のボランティアを募集し、管理を含めて任せていく
- ・公園を子ども達の活動の場に（プレーパーク、バスケットなどが出来るように。）
土・日曜日に実施し、青少年リーダーや若い親たちで指導・支援グループをつくる
- ・非行少年の帰住先となる受け皿の設置・運営
- ・子どもの居場所作り。NPOへのサポートなど
- ・子どもの居場所作り。希望として母親は満3歳まで家庭にいて欲しい

子育て支援、親支援

- ・根源は幼児教育。ひとりで悩む母親。母親同士の交流が少ない。地域で子育て支援を通じ地域との連携を大切にする。 明るい家庭づくり
- ・子どもの貧困 何から始める？
- ・母親になれる教育をする
- ・子どもの数を増やす大胆な施策を

こども・青少年の自立支援

- ・「働く」大切さ 伝える
- ・人間力「UP」のための研修会開催
- ・ひとり親家庭の子どもの支援
- ・子どもの社会的な自立支援
- ・いのちの教育

財源移管に伴う青少年関連予算の状況

移管された財源		(千円)	H26年度 青少年関連予算		(千円)
北区		1,617	北区		3,107
	青少年指導員活動の推進	1,279		青少年指導員活動交付金	1,715
	青少年福祉委員活動の推進	100		青少年福祉委員活動交付金	260
	子ども会活動の推進	118		北区はたちのつどい	475
	こどもの生命と安全を守る講習会	43		こども110番の家	185
	ユースリーダー育成	77		青少年育成推進会議	472
都島区		1,718	都島区		1,697
	青少年指導員活動の推進	1,593		青少年指導員活動交付金	1,572
	青少年福祉委員活動の推進	125		青少年福祉委員活動交付金	125
	子ども会活動の推進				
	こどもの生命と安全を守る講習会				
	ユースリーダー育成				
福島区		1,232	福島区		1,261
	青少年指導員活動の推進	1,082		青少年健全育成事業(内、青少年指導員関係)	1,172
	青少年福祉委員活動の推進	85		(内、青少年福祉委員関係)	85
	子ども会活動の推進			(内、消耗品費及び通信運搬費)	4
	こどもの生命と安全を守る講習会				
	ユースリーダー育成	65			
此花区		1,247	此花区		1,202
	青少年指導員活動の推進	1,098		青少年指導員活動の推進	1,119
	青少年福祉委員活動の推進	86		青少年福祉委員活動の推進	83
	子ども会活動の推進				
	こどもの生命と安全を守る講習会				
	ユースリーダー育成	63			
中央区		1,021	中央区		2,567
	青少年指導員活動の推進	880		青少年非行防止活動事業(青少年指導員活動を含む)	2,451
	青少年福祉委員活動の推進	69		青少年育成推進・子ども110番の家事業	116
	子ども会活動の推進				
	こどもの生命と安全を守る講習会				
	ユースリーダー育成	72			
西区		1,387	西区		1,517
	青少年指導員活動の推進	1,220		青少年指導員活動の推進	1,422
	青少年福祉委員活動の推進	95		青少年福祉委員活動の推進	95
	子ども会活動の推進				
	こどもの生命と安全を守る講習会				
	ユースリーダー育成	72			
港区		1,451	港区		1,814
	青少年指導員活動の推進	1,346		青少年非行防止活動事業(青少年指導員活動)	1,360
	青少年福祉委員活動の推進	105		(青少年福祉委員活動)	150
	子ども会活動の推進			(委託料)	304
	こどもの生命と安全を守る講習会				
	ユースリーダー育成				

大正区	1,283	大正区	1,517
青少年指導員活動の推進	1,132	青少年指導員活動の推進	1,428
青少年福祉委員活動の推進	89	青少年福祉委員活動の推進	89
子ども会活動の推進			
こどもの生命と安全を守る講習会			
コースリーダー育成	62		
天王寺区	1,359	天王寺区	66
青少年指導員活動の推進	1,199	青少年非行防止活動事業 (指導ルーム(151千円)と合わせて実施)	66
青少年福祉委員活動の推進	94	* 青少年指導員、青少年福祉委員活動は、 地域活動協議会に対する一括補助金(17,161 千円)の中に含んでいる。	*
子ども会活動の推進			
こどもの生命と安全を守る講習会			
コースリーダー育成	66		
浪速区	603	浪速区	418
青少年指導員活動の推進	495	青少年指導員の委嘱に基づく活動経費	388
青少年福祉委員活動の推進	39	青少年福祉委員の委嘱に基づく活動経費	30
子ども会活動の推進		* 10地域活動協議会での「子ども・青少年」 分野の事業補助金予算合計	(2,053)
こどもの生命と安全を守る講習会			
コースリーダー育成	69		
西淀川区	2,048	西淀川区	2,012
青少年指導員活動の推進	1,836	青少年指導員活動の推進	1,833
青少年福祉委員活動の推進	144	青少年福祉委員活動の推進	111
子ども会活動の推進		コースリーダー育成	68
こどもの生命と安全を守る講習会			
コースリーダー育成	68		
淀川区	2,769	淀川区	2,723
青少年指導員活動の推進	2,486	青少年指導員活動の推進	2,543
青少年福祉委員活動の推進	195	青少年福祉委員活動の推進	180
子ども会活動の推進			
こどもの生命と安全を守る講習会			
コースリーダー育成	88		
東淀川区	3,258	東淀川区	1,530
青少年指導員活動の推進	2,704	青少年指導員・青少年福祉委員活動の推進	1,530
青少年福祉委員活動の推進	212	* 地域公共人材育成事業、地域活動協議 会を中心とした地域活動支援事業(88,308千 円)の内に含まれています。	*
子ども会活動の推進	250		
こどもの生命と安全を守る講習会			
コースリーダー育成	92		
東成区	1,404	東成区	1,266
青少年指導員活動の推進	1,241	青少年健全育成事業(内、青少年指導員活動)	1,166
青少年福祉委員活動の推進	97	(内、青少年福祉委員活動)	100
子ども会活動の推進			
こどもの生命と安全を守る講習会			
コースリーダー育成	66		

生野区	2,048	生野区	2,048
青少年指導員活動の推進	1,899	青少年指導員活動の推進	1,899
青少年福祉委員活動の推進	149	青少年福祉委員活動の推進	149
子ども会活動の推進			
こどもの生命と安全を守る講習会			
コースリーダー育成			
旭区	1,582	旭区	1,837
青少年指導員活動の推進	1,404	青少年指導員活動の推進	1,561
青少年福祉委員活動の推進	110	青少年福祉委員活動の推進	276
子ども会活動の推進			
こどもの生命と安全を守る講習会			
コースリーダー育成	68		
城東区	3,270	城東区	3,483
青少年指導員活動の推進	2,958	青少年健全育成推進事業(内、青指活動の推進)	3,039
青少年福祉委員活動の推進	231	(内、青福活動の推進)	231
子ども会活動の推進		青少年「ゆめ・創造」事業 (内、青少年非行防止活動(指導ルーム)事業)	213
こどもの生命と安全を守る講習会		(内、校下啓発事業等)	267
コースリーダー育成	81		
鶴見区	2,756	鶴見区	2,624
青少年指導員活動の推進	2,490	青少年指導員活動の推進	2,281
青少年福祉委員活動の推進	195	青少年福祉委員活動の推進	143
子ども会活動の推進		コースリーダー育成	200
こどもの生命と安全を守る講習会			
コースリーダー育成	71		
阿倍野区	1,974	阿倍野区	2,031
青少年指導員活動の推進	1,765	青少年指導員活動の推進	1,920
青少年福祉委員活動の推進	138	青少年福祉委員活動の推進	111
子ども会活動の推進			
こどもの生命と安全を守る講習会			
コースリーダー育成	71		
住之江区	2,306	住之江区	3,325
青少年指導員活動の推進	2,071	青少年指導員活動推進事業	3,200
青少年福祉委員活動の推進	162	青少年福祉委員活動推進事業	125
子ども会活動の推進			
こどもの生命と安全を守る講習会			
コースリーダー育成	73		
住吉区	2,865	住吉区	2,890
青少年指導員活動の推進	2,582	区における青少年の健全育成事業 (青少年指導員活動、他)	2,890
青少年福祉委員活動の推進	202	青少年福祉委員活動の推進	195
子ども会活動の推進		* 地域活動協議会一括補助金の内、地域の 青少年指導員活動事業分	(936)
こどもの生命と安全を守る講習会			
コースリーダー育成	81		

東住吉区		2,305	東住吉区		2,224
	青少年指導員活動の推進	2,138		青少年指導員活動の推進	2,074
	青少年福祉委員活動の推進	167		青少年福祉委員活動の推進	150
	子ども会活動の推進				
	こどもの生命と安全を守る講習会				
	ユースリーダー育成				
平野区		4,189	平野区		3,795
	青少年指導員活動の推進	3,805		青少年指導員活動の推進	3,498
	青少年福祉委員活動の推進	297		青少年福祉委員活動の推進	297
	子ども会活動の推進				
	こどもの生命と安全を守る講習会				
	ユースリーダー育成	87			
西成区		1,381	西成区		792
	青少年指導員活動の推進	1,220		青少年指導員活動経費	726
	青少年福祉委員活動の推進	95		青少年福祉委員活動経費	66
	子ども会活動の推進			* 地域の青少年指導員活動費については、 地域活動協議会一括補助金により交付	*
	こどもの生命と安全を守る講習会				
	ユースリーダー育成	66			

「移管された財源」のうち金額が空欄になっている場合、
その区においてその事業については財源移管がなされていません

青少年にかかる課題に対する大阪市の施策・事業一覧

資料3

課題	番号	施策・事業	担当	子どもの貧困	備考 (概要など)
地域におけるサポート連携	1	地域における多様な担い手の支援	区、子ども局		
	2	青少年指導員、青少年福祉委員、子ども会等			
	3	区における議論の場	区		
	4	区政会議(青少年部会、等)、青少年育成推進会議、等			
	5	中学生版 区政会議	都島区		幅広い世代の区民の皆さんの声を区政運営に反映し、協働のまちづくりを進めていくため、区長と中学生の皆さんが意見交換を行う「中学生版 区政会議」を開催している。
	6	地域の子育て支援機能、支援ネットワーク			
	7	各区子ども・子育てプラザ、地域子育て支援拠点事業、民生・児童委員・主任児童委員、等	子ども局、福祉局		
	8	子ども110番の家事業	区、子ども局		地域の協力家庭による子どもの安全確保
	9	青少年非行防止活動	区、子ども局		夜間巡視など
	10	要保護児童対策地域協議会の運営	区、子ども局		虐待を受けている子どもをはじめとする要保護児童の早期発見や適切な保護や支援を図るため、関係機関がその子どもや保護者に関する情報や考え方を共有し、適切な連携の下で対応していくことを目的に設置・運営している。
	11	小学校区教育協議会(はぐくみネット)	区、教委		小学校区を単位として、学校・家庭・地域が連携した「小学校区教育協議会 はぐくみネット」を設置し、学校教育を支援するとともに、地域の中で人と人とのつながりにより子どもを育てる教育コミュニティづくりを推進する。
	12	はぐくみネットを活用した学校コミュニティネットワーク形成支援事業	東成区		地域、家庭及び学校がより一層連携し、子どもたちを育てるための学校を支える地域間ネットワーク形成を支援し、勉強会や意見交換会等の開催を通じボランティアのスキルアップを支援する。
	13	学校元気アップ地域本部事業	教委		中学校区を単位として、学校と地域をつなぐ調整役として地域コーディネーターを配置し、学校・家庭・地域の組織的な連携のもと、様々な地域人材や社会資源を活かして地域社会全体で子どもを育てる仕組み「学校元気アップ地域本部」を設置し、生徒の生活習慣の確立や学力向上など学校課題の解消に向け、学校のニーズに応じた取組を行っている。
	14	PTA育成事業	教委		大阪市PTA協議会への指導や助言、活動育成、指導者研修、活動状況の調査等を実施。
	15	子どもと地域をむすぶ「きずな」活性化事業	中央区		新たに転入する住民が増加する中、次代を担う子どもたちが地域の人とのつながりを通じて、子どもたちが地域に対する愛着を深めるとともに、地域住民が子どもたちと関わることで、教育を通じた地域コミュニティの活性化を図る。地域の人材を活用し地域を主体とした事業企画案を公募して実施する。
	16	地域子育てサポートネットワーク事業	浪速区		子育て中の親子が安心して子育てができる環境を整備し、もって地域の子育て支援機能の充実をはかる
	17	子育てネットワーク構築支援事業	東成区		ひがしなりっ子 すくすくつながるクラブ事業、地域子育てサークル合同イベント、子育て応援隊事業
	18	「あさひ子育て安心ネットワーク」事業	旭区		「旭区の子どもを地域全体で見守る」を合言葉に、旭区内の子育て支援機関、団体等が連携し、子育て支援に係る様々な課題についての情報共有や意見交換を行うことにより、未就学児の健やかな育ちを応援する。 また未就学児に健診状況等の履歴等が書ける「あさひキッズカード」を配布し、ネットワーク間での情報共有と適切な支援策を講じられるツールとして活用する。
	19	地域安全子ども見守り事業	住吉区		子どもに対する声かけやつきまといが多発しているなか、平成26年度学校選択制が導入されることも踏まえ、子どもの安全確保をより強化するため、子ども見守り隊の実態調査や組織化に向けた調整、支援のあり方を検討したうえで、実際に支援を行う。また、防犯サポートフェスの募集、わんわんパトロール隊の募集、子ども110番の家の登録促進などを通じて地域での防犯体制を地域安全センターを活用しながら構築する。

こどもの居場所作り	20	児童いきいき放課後事業	こども局	全ての小学生児童を対象に、放課後等における安全・安心な活動場所(小学校の余裕教室等)を提供するとともに、遊びやスポーツ、主体的な学習等を通じて児童の健全育成を図る。
	21	留守家庭児童対策事業	こども局	留守家庭児童を対象として、保護者に代わりその健全な育成を図るための事業を実施するものに対して、これに要する経費の一部を補助し、もって留守家庭児童の健全育成を図る。
	22	不登校児童通所事業	こども局	不登校状態にある小・中学生に対し、再登校を含む社会参加を支援
	23	こどもの居場所づくりを考える研修会	港区	大阪大学未来共生イノベーター博士課程プログラムと共催。こどもの居場所づくりについて考える計5回の研修会を実施。
	24	不登校児などの居場所づくり事業	阿倍野区	学校になじめない、周りとのコミュニケーションがうまくいかない等の悩みを持つ18歳未満の子どもとその保護者に、ここに来れば「ほっとする」という場所を提供する。
	25	住吉区子ども・若者育成支援事業	住吉区	不登校やひきこもりで悩んでいる若者や、就労に自信が持てない若者を対象に、地域で支援するネットワークとなる地域協議会をたちあげ、関係機関や地域のボランティアの協力を得ながら社会につながっていくように支援する。具体的には、現在、地域協議会の設置に向けて取り組みを進める一方で、本年5月から相談事業を、6月から居場所づくり事業を業務委託により住吉区子ども・子育てプラザにおいて実施している。
	26	子どもの遊び場づくり事業	鶴見区	プレーパーク開放(候補地など検討中)
	27	地域と子どものふれあい事業	西成区	区内に住むすべての子どもを中心に、子育て世代や高齢者、障がい者を含む地域住民の参加による、「遊び」をテーマにした区内の公園等を活用する事業の開催に必要な経費の一部を補助することにより、地域と子どもがふれあう環境づくりを進めることを目的とする。
	28	プレーパークモデル事業	西成区	都市部には少なくなった「自分の責任で自由にあそぶ」という制約の少ない屋外での遊び場を提供する「プレーパーク」の平成27年度以降の常設実施に向けて取り組むべき諸課題を明確化し、実施方法、実施場所等を検討することを目的とする。
	29	放課後ステップアップ事業	教委	学力向上の基礎となる自主学習習慣を確立するため、全小学校に指導員を配置し、放課後の時間を活用して児童の自主学習を支援する場を提供している。なお、当事業はこどもの居場所作りを直接の目的として実施しているものではない。
	30	放課後おさらい事業	旭区	旭区内小学校において、放課後の時間帯等を利用した「放課後おさらい教室」を開設し、ボランティア教員、学生など地域の人材の協力を得て、自主学習の機会を設け、学習意欲の向上と自主学習習慣を定着させるとともに、小学校で学ぶ基本を身につける。
	31	平野区学力サポート事業	平野区	区内の小学校(モデル校)に、放課後等の時間帯に大学生等の地域人材からなる指導員を派遣し、こどもたちの学習をサポートする事業。事業を通して、こどもたちの健やかな育みを支えるとともに、大学との連携により指導する学生に研修等を実施し、実践的な若手人材の育成も目的としている。
	32	西成区基礎学力アップ事業(西成まなび塾)	西成区	塾等の事業者に中学校校舎等を活用した課外授業(補習)を実施させることで、区内の中学生の基礎学力アップおよび居場所づくりをめざすことを目的とする。
33	あさひあったかきち	旭区	誰でも気兼ねなく立ち寄ることができ、さまざまな人が気軽に集い、出会い、交流する拠点として、あさひあったかきち(大阪市旭区今市2-1-5 今市商店街内)を開設し、地域の高齢者・障がい者はもちろんのこと、地域の全ての方に無料で御利用していただけるよう運営している。 その施設内にて、キッズスペースに絵本やおもちゃを設置し、地域の子どもたちに、遊びの場として利用していただいている。また授乳スペースやおむつ交換台も設置している。	

子育て支援、 親支援	34	妊娠・出産・育児の継続的支援	こども局		
	35	妊産婦の健康診査、保健指導			
	36	母子健康手帳交付、妊婦健康診査、母親教室、等			
	37	健全母性育成			助産師が各校に出向き、生命の尊さ、子育てに対する自覚及び男女の相互理解について健康教育や個別相談を実施し、思春期の男女の健康不安の解消や健やかな母性・父性を育成することにより、次世代の健全な親づくり支援を進める
	38	出産前後の訪問指導			
	39	妊産婦の訪問指導、子ども・子育て見守り推進(民生・児童委員)、等			
	40	妊娠中、出産時期からの子育て支援			
	41	なにわっ子すくすくスタート、プレパパ、ママの育児セミナー(父親の育児参加啓発)、等			
	42	子育て家庭への支援	こども局		
	43	乳幼児健康診査、4・5歳児発達相談、等			
	44	相談、情報提供			
	45	子育ていろいろ相談センター、各区保健福祉センターの子育て支援室、等			
	46	地域の子育て支援機能、支援ネットワーク(再掲)			
	47	各区子ども・子育てプラザ、地域子育て支援拠点事業、民生・児童委員・主任児童委員、等			
	48	経済的負担の軽減			
	49	児童手当、乳幼児医療費助成制度、等			
	50	子育てカウンセリング事業	阿倍野区		(1)発達が気になる子の親子のふれあい体験...「びああべのん」 毎週月曜開催。 (2)ピアカウンセリング 発達が気になる子を持つ保護者の育児不安に対する相談や情報提供を行う(月1回)。 (3)運動サポート 親子で身体を動かして感覚を刺激することにより、やる気・自主性・自己肯定感などの生きる力を育むことを目指す(月1回)。 (4)専門相談 発達が気になる子どもと保護者を対象に専門家(言語聴覚士・作業療法士・理学療法士)による個別又は集団での助言・指導を行う(月1回)。
	51	保育	こども局		
	52	保育所			
	53	小規模保育事業(小規模保育・保育ママ)			保育ママ事業に加え、平成27年度から施行予定の「子ども・子育て新制度」を先取りした、小規模保育(定員:10~19人、対象:0~2歳)を先行実施する。
	54	多様な保育サービス			
	55	延長保育、一時保育、休日保育、等			
	56	訪問型病児保育(共済型)推進事業	淀川区		利用登録者(保護者)が会費を出し合って、保育料に充てる共済型の訪問型病児保育
	57	一時預かり	東淀川区		
	58	大阪市保育士・保育所支援センター	こども局		保育士資格保持者に対する就職支援
	59	福島区保育人材バンク事業	福島区		区内保育所(園)への就労を希望する保育士等(看護師・栄養士・調理師他保育所運営に必要な人材)を登録し、保育所(園)からの依頼により登録者情報を提供。
	60	幼児教育	こども局		
	61	幼稚園			所得等に応じて保育料等の減免等を行い、保護者負担の軽減を図ることにより、就園を奨励する。
	62	預かり保育事業の支援			教育時間終了後に、在園児希望者を対象に行う教育活動(預かり保育)を実施。
	63	教育費等の負担軽減	教委		
	64	児童生徒就学援助(学用品費等補助)			経済的理由により就学が困難な小・中学校の児童・生徒の保護者に対し、一定の要件に応じ、学用品費等を給付する児童生徒就学援助事業を行っている。なお、当事業は教育基本法第4条に規定する教育の機会均等の趣旨に則り実施しているものである。
	65	奨学費			経済的理由により、修学が困難な高等学校または、高等専門学校に在籍する生徒に対し、市民税非課税世帯を対象として、入学資金や学習資金を給付する。なお、当事業は教育基本法第4条に規定する教育の機会均等の趣旨に則り実施しているものである。

66	塾代助成事業	こども局		
67	ひとり親家庭への支援	こども局		
68	経済的支援			
69	母子福祉資金貸付、児童扶養手当、等			
70	就業支援			
71	ひとり親家庭サポーター事業、等			
72	子育て・生活支援			
73	ひとり親家庭等日常生活支援事業、等			
74	愛光会館(母子福祉センター)			
75	母子保健・難病対策事業	健康局		
76	医療給付・助成事業			
77	小児慢性特定疾患治療研究事業			
78	自立支援医療(育成医療)給付事業			
79	結核児童療育給付事業			
80	こども難病医療費助成事業			
81	相談、情報提供			
82	長期療育児療育指導			
83	小児慢性特定疾患児療養相談会			
84	小児慢性特定疾患児等ピアカウンセリング事業			
85	難病患者療養相談事業			
86	国民健康保険出産育児一時金	福祉局		大阪市国民健康保険に加入されている方が妊娠12週以上の出産をされたときに支給
87	生活保護受給世帯の高校進学へ向けた支援、高校中退防止の支援	福祉局		
88	高校就学支援員派遣事業			
89	国民健康保険資格証明書世帯における高校生世代以下への短期有効期限被保険者証の交付	福祉局		国民健康保険では、保険料を滞納している世帯主が、当該保険料の納期限から厚生労働省令で定める期間が経過するまでの間に当該保険料を納付しない場合においては、被保険者証の返還を求めるとともに当該世帯主に対して資格証明書を交付している。 資格証明書の交付を受けている世帯では、「18歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある被保険者(高校生世代以下)に対しては有効期限を6ヶ月とする 短期有効期限被保険者証(短期証)を交付する」とこととなり、この短期証については、厚生労働省通知により、速やかに手元に届けることとなっている。 大阪市では、高校生世代以下の短期証郵送後に返戻のあった世帯については、電話連絡や家庭訪問などによる接触を図り、速やかに手元に届くよう努めている。
90	発達障がいサポート事業(サポーターの配置、乳幼児発達相談体制の強化、など)	区		発達障がいのある児童やその保護者が安心して子育てできる環境を整えるため、乳幼児期の専門相談を行う臨床心理士の配置や学齢期の児童への支援として発達障がいサポーターを小・中学校に派遣するなど相談支援体制を整えるとともに、障がい理解の促進のための啓発を行う。
91	特別支援教育サポート事業	区		特別支援サポーター(ボランティア)を募集し、各学校に配置することにより、学習活動の時間だけでなく、昼休みや放課後等の時間においても、小学校の特別支援学級に在籍する重度の肢体不自由のある児童の移動介助や多動の著しい児童への安全確保を行う。
92	区役所庁舎を活用した子育て支援事業	福島区		フッピーキッズルーム事業/赤ちゃん広場/2歳児の広場/発達障がい児の親によるグループカウンセリング(保護者同士の交流の場の提供等)
93	安心して子どもを産み育てることができる街づくり事業	中央区		各地域の特性に合った子育て支援が、地域の方々の力で継続的に運営されるために、また児童虐待防止のため、周産期からの子育て支援に対する事業を実施する。
94	子育て応援マップ(日本語・外国語版)の作成	浪速区		区内の子育て関係機関や医療機関を日本語、外国語(3ヶ国語)で紹介
95	子育て講座	大正区		子育て世代だけでなく幅広い年齢層に向けて子育てに関する知識や情報を提供し、子ども自身の「生きる力」を育てるため、保育・教育機関や地域組織を核とした子育て支援の充実を図る。コモンセンス・ペアレンティング講座、わらべうた講座、発達障がい講座等

96	天王寺区子育てスタート応援事業	天王寺区	平成26年4月1日以降に誕生し、天王寺区に住民票を有する3か月検診受診者を持つ家庭を対象に「子育てスタート応援券」を配付することで、乳幼児期から子どもの体験、教育等の機会を提供するとともに、養育者の子育ての負担感や不安感を軽減するため様々な子育て支援政策の情報提供の充実を図ることにより、こどもの将来のための重点投資を促すきっかけづくりとする。
97	天王寺区子育てナビゲーション.NET事業		スマートフォンを使って、子育てに必要な情報を、子育てに忙しい養育者を対象に、いつでもどこでも手軽に知ることができる利用者の立場に立った子育て情報を提供するとともに、整備したデータを原則二次利用可能なライセンスで公開し、オープンデータ化に対応することで、民間のさらなるアイデアによる新サービスの創出を図る。
98	天王寺区子育て情報博覧会事業		子育て世代が子育て支援施設やサービス内容を十分に理解し、施設やサービス利用が図れるよう促進するため、直接に各種子育て支援機関が取組内容を子育て世代に伝える場を提供する。 子育てに関する専門家の話を聞くワークショップを開き、参加者同士の交流機会を提供する。
99	子育て愛あいフェスティバル事業		区内にある子育て支援に係る機関、団体、子育てサークルが集まり、就学前の児童とその保護者を対象に専門相談をはじめ、親と子のふれあい、子育て中の親同士並びに地域の子育てボランティアとの多世代の交流の輪を広げ、地域のみみなで支えあう子育て環境を充実するために、親子参加型の交流の場を提供する。
100	子育てを応援する担い手育成・地域連携事業	西淀川区	
101	子育て親子の自由来館の場の提供及び子育て支援情報の提供		
102	子育て支援に関する講座の開催		
103	子育て支援に関する情報紙の発行		
104	子育て支援に取り組む人材育成講座の開催		
105	子育て支援における地域ネットワーク形成のための子育て支援意見交換会開催		
106	絵本読み聞かせ事業	東淀川区	
107	高校進学説明会(PTAとの共催)		
108	東淀川区子育てリフレッシュ事業		キッズスペースなどを整備する協力店舗等に対し、補助金を交付する
109	保育所・学校・保健師等との連携強化による虐待防止・早期発見		
110	要支援児童受入促進指定園の指定		
111	子育てサロン・プラザとの連携業務		
112	児童虐待ハイリスク家庭の全件調査・就学前子育て支援事業		全ての4・5歳児の安否・発育・養育環境を把握し必要な子育て支援につなぐ
113	いくのっ子応援事業	生野区	養育者や妊産婦がさまざまな子育て支援事業へ参加するきっかけをつくとともに、当事者以外の区民が子育て支援に取り組む機運を高め、区民だけでなく区外の方々にも安心して子育てできる環境をアピールするため、区役所の区民交流スペースを活用して子育て関連イベントを市民協働で実施する。
114	地域団体との協働による子育て支援行事の定期開催		
115	子育てサークル	旭区	あさひあったかきちにて、子育てに悩んでいる区内の保護者が、自主的にサークルを立ち上げ、さまざまな悩みごと等について、保護者同士で共有し、解決することを目標としている。
116	親子あったか遊び		区内保育所の先生や区役所保育士の協力のもと、あさひあったかきちにて、未就学児のいる親子で絵本の読み聞かせや紙芝居など、遊びを通じて親子や他の保護者の方、また児童同士の交流や、地域での関わりあいを促すような仕組みを立ち上げている。
117	「ノーバディーズ・パーフェクト」事業		一時保育で安心して子育てについて話し合える場を提供し、その中で孤立感から脱却した母が、子育てに積極的に向き合えるようになることを主眼としている。「子育ての悩み」を共通テーマにお互いの子育て知識や方法を提供し合い、その中で自らの有用感を高め、多様な価値観を受け入れる事が出来るようになる。ひいては、乳幼児虐待の抑止効果をもっている。
118	「ペアレント・トレーニング」事業		発達障がいを持つ子あるいは疑いのある子について、子どもの特性を把握し、対応法を学ぶことで、よりよい親子関係づくりと、同じ境遇の親同士の情報交換やつながりも期待できる。
119	城東区子育て情報 携帯電話用メールマガジン	城東区	区内の子育て支援施設の行事やお知らせなど、子育てに関するさまざまな情報を提供
120	子育て支援情報誌「わくわく城東」		子育て支援情報誌の発行を地域の子育てサークル等へ委託し、地域に密着した子育てに関する情報を提供
121	わくわく子育てフェスティバル		啓発・相談、ゲームコーナー等により、子育ての楽しさを伝え、親子の交流を深める催しを開催

122	愛Loveこどもフェスタ事業	鶴見区	子育てに関する地域活動を行なっている区民が主体となって、自宅に引きこもりがちな保護者や子育てに悩んでいる保護者を支援するため、「愛Loveこどもフェスタ」を開催する。
123	つるみっ子ルーム事業		区役所3階にある「つるみっ子ルーム」を区内の子育て世帯や子育てサークル・グループが利用して、子育て支援の輪を広げ、子育てに関する知識や情報を提供することにより子育ての不安感、負担感の軽減を図る。
124	子ども園ネットワーク事業		区内の幼稚園、保育所(園)及び子育てに関わる関係機関等により、「子ども園ネットワーク」を構成し、子どもの交通安全の取組みやネットワークを通じた情報提供を行うなどし、将来に向けて地域の子育て家庭に対して、安心して子どもを産み、育てることができる公共性のある環境作りに努める。
125	子育て支援事業	阿倍野区	(1)子育て情報誌「子育てミニニュース」の発行(年12回)。 (2)子育て支援者講座 主任児童委員や地域の子育て支援者を対象としたスキルアップと連携強化のための講座(年4回)。 (3)子育て講演会 子育ての当事者だけでなく地域での子育てを推進するため、区民全員を対象とした講演会(年1回)。 (4)あべの親子フェスタ 子育て情報の提供とともに乳幼児とその保護者が親子で楽しめるイベント(年1回)
126	“子育て力”アップ「キャッチ&フォロー」事業	東住吉区	子育てのしづらさを感じている保護者をキャッチし、早期に親と子のよりよい関係づくりを支援する親育て講座や交流の場を提供し、地域で親子が孤立しないよう支援を行い、就学前までの子育てフォローに取り組む。
127	東住吉区子育てOHえんフェスタ		「つながれ輪・みんなの輪」をテーマに、東住吉区内の子育て支援団体や関係機関が集まり、子育て中の親子の交流、積極的な子育て情報の提供を行い、育児不安の解消・子どもの健全な育成を図る。
128	キッズひらちゃん応援団事業 企業活動を通じたこどもと子育て家庭への応援 地域の子育て活動への応援	平野区	次世代を担うすべてのこどもたちが、安全で安心な環境の中で育ち、いきいきと自立して生きる社会、こどもを産み育てることに安心と喜びを感じる事ができる社会をめざすため、親の努力だけではなく社会全体で様々な子育て支援の取組を行う。
129	ひとり親家庭のための親支援セミナー ～ひとり親のための「お金と仕事のはなし」～		ひとり親の母または父を対象にライフステージや生活設計に合わせた財産形成の必要性を学んでもらうとともに早期就職に必要な知識等を習得し、ひとり親の就労、自立を促進する
130	市民協働による子育て子育て支援事業		市民活動団体から、子育てと子育ての支援に関する企画を募集し、協働で事業を実施する。事業の実施にともない各団体自身の活動の向上をめざし、実施団体間のネットワークづくりを支援し、地域での活動を定着させ、子育てや子育ての支援の場の充実を図る。

こども・青少年の 自立支援	131	スクールソーシャルワーカー活用事業	教委	子どもが置かれている背景や状況に焦点を当て、福祉関係機関等と連携・調整を進めながら、子どもを取り巻く環境の改善を図る。また、家庭訪問や福祉関係機関とのネットワークを活用し、教職員と協働体制をとって課題の解決に当たる。
	132	スクールソーシャルワーカー派遣事業	港区	港区専属のスクールソーシャルワーカーを、幼・小・中学校に巡回及び派遣を実施。
	133	第三者専門家チーム活用事業	教委	いじめ、不登校、児童虐待、暴力行為等、学校だけでは解決が困難な事案について、弁護士・精神科医・臨床心理士・社会福祉士・警察OB等から構成される第三者専門家チームが、第三者として専門的な立場を生かした支援を行う。
	134	生活指導支援員活用事業	教委	「いじめ」「暴力行為」や「不登校」等の課題を抱える小中学校の生活指導を支援するために、児童・生徒の指導経験者等を、「生活指導支援員」として配置する。
	135	不登校対策等プロジェクト会議	教委	いじめや対人関係、学習環境への不適応等が不登校の要因の一つととらえ、改善方法の研究に取り組む。
	136	キャリア教育推進事業	教委	全市の小中学校及び特別支援学校におけるキャリア教育推進のため、子ども達の発達段階や学校・地域の実態に応じて体験的な学習を実施。小学校(含む特別支援学校小学部)では職業講話・職場見学等を実施、中学校(含む特別支援学校中学部)においては、職場体験学習等を実施している。
	137	スクールカウンセラー事業	こども局	幼児から高校生までの本人やその保護者等へのカウンセリング等による支援
	138	メンタルフレンド訪問援助事業	こども局	ひきこもり傾向の強い不登校児童に対して大学生を派遣し支援
	139	不登校児童通所事業(再掲)	こども局	不登校状態にある小・中学生に対し、再登校を含む社会参加を支援
	140	若者自立支援事業	こども局	15～39歳の就職できない若者への支援
	141	あさひ学び舎事業	旭区	生活保護世帯の中学1～2年生の生活・学習支援
その他	142	多様な体験や学習機会の提供	こども局	
	143	こども夢・創造プロジェクト、地域こども体験学習事業、等		
	144	青少年施設	こども局	
	145	こども文化センター、信太山青少年野外活動センター、等		
	146	児童虐待対策	こども局	
	147	こども相談センター(児童相談所)		18歳未満の子どものことについて相談を受け、その子どもに適した援助をおこなう
	148	虐待を受けたこどもへの支援		児童虐待の通告を受け、必要に応じて立入調査等の対応を行っているほか、介入後の家族再統合等の援助を実施
	149	社会的な養護	こども局	
	150	児童養護施設・乳児院、等		
	151	児童自立支援施設(阿武山学園)の運営事業		非行問題をはじめ、児童及び家庭環境その他の環境上の理由により生活指導等を要する児童を入所させて、個々の児童の状況に応じて必要な指導を行い、その自立を支援している。併せて退所児童についても相談等の援助を実施している。
	152	家庭的な養護	こども局	
	153	里親委託		児童福祉法に基づき、保護者のいない児童または保護者に監護させることが不適当と認められる児童の養育を里親に委託すること
	154	成人の日記念のつどい	区、こども局	
	155	子どもの安全見守り防犯カメラの設置		区内全小・中学校に防犯カメラを設置
	156	未来の都島を担う人材育成	都島区	経済格差などの環境に左右されることなく、子どもの可能性が最大限活かされる未来の都島を担う人材を育てる。
	157	ネパール中学生とのWeb交流事業		ICTを活用したグローバル化時代に世界と競える人材の育成
	158	小学生やる気アップ学習支援事業		学校・NPO等と連携した子どもの学習習慣の確立等の取組み
	159	英語交流事業	中央区	概ね5歳児から小学校2年生を対象として、15名程度のクラスを年齢別に編成し、ネイティブスピーカーによる英語のみの授業を実施するとともに、4回程度体験学習を実施する。

160	こどもサイエンスカフェ事業			小学校の高学年・中学生を主な対象として実施
161	絵本による読書活動促進スタートアップ事業			絵本ひろばを学校等で開催できるよう支援
162	中1ギャップ問題解決に向けたパイロット事業			家庭学習の手引きの作成、不登校・不登校傾向のある小学校6年生にサポーターを配置、中1ギャップ問題への理解を深めるための教育フォーラムの開催
163	英語交流事業	港区	○	小学生3・4年生、中学生を対象に、その発達段階に応じた、英語村などの英語のアクティブな学習を実施。生活保護世帯は教材費・保険料を免除、就学支援受給世帯は半額免除。
164	ピアサポート事業			[区協力]港区青少年指導連盟による教員・児童・生徒へのピアサポート研修会の実施を支援
165	子ども見守り隊活動に対する支援事業			港区の11小学校区の子ども見守り隊活動団体に対して防犯物品の支給による活動支援を行い、地域住民の防犯ボランティア活動への参加促進につなげる。
166	中学生を対象とした青少年健全育成講演会	大正区		
167	区民を対象とした青少年健全育成講演会			
168	大阪府少年非行防止活動ネットワークとの連携			
169	英語による即興型ディベートスクール事業(中・高校生)	天王寺区		英語で対話する力の強化とともに、外国の文化について理解・尊重できる人材を育成
170	インターンシップ事業(中・高校生)			実践的な職業体験を積み、社会で生きていく力を養う機会を提供
171	社会の仕組みを学ぶ体験学習事業(小学生)			社会の仕組みや仕事について、楽しみながら体験し、自ら考える機会を提供
172	天王寺区ジュニアクラブ事業(小・中・高校生)			ボランティア活動や社会体験を通じて地域における将来の担い手を育成
173	子どもの学力、体力向上支援	淀川区		
174	小学生の読書活動支援事業、児童・生徒の体力づくり支援事業			
175	中学生勉強会	東淀川区		困窮世帯の中学生を対象に学生ボランティアがマンツーマンで学習支援を行う(週一回)。
176	「望まない妊娠」を防止するための健康教育事業			小・中学生の自尊感情を高め将来の「望まない妊娠」を防止するための健康教育を実施する
177	子どもの安全確保事業	生野区		各校下で実施されている地域の見守り活動を区広報紙やホームページを活用しPRし、地域全体で子どもを見守る意識醸成を図り、学校や地域の見守り活動、警察、関係機関と連携し協働して子どもを見守る地域づくりを推進する。また、犯罪抑止に効果的である防犯カメラを小学校に設置し、子どもの安全を確保する。
178	地域による子ども見守り隊活動のPR			
179	学校等への防犯カメラの設置			
180	地域安全コミュニティづくり事業			
181	防犯標語「おこのみやき」の普及(区独自に考案した事件事故未然防止を目的とした標語)			地域安全コミュニティづくり事業の一環として、区が独自に考案した事件事故未然防止を目的とする標語「おこのみやき」の普及に取り組んでいる。
182	ガチメン協議大会の開催(防犯標語「おこのみやき」の普及啓発)			中でも昔遊びのメンコをコミュニケーションのツールとした子どもから高齢者まで誰でも参加できるガチメンの競技大会を毎年継続開催することにより、区民の自主防犯意識の高揚、防犯標語「おこのみやき」のより一層の浸透を図る。
183	区民レクリエーション事業(ミニ・マラソン大会、小学校駅伝大会)	城東区		小・中学生をターゲットとした区内各スポーツ団体の協力を得て開催する大会
184	城東区歴史冊子作成事業(小学校の地域学習への活用)			区制70周年を契機に平成25年度に作成・配付した、区内の義務教育世代に区の歴史や魅力を分かりやすく紹介できる冊子を、地域の歴史を学ぶ小学校3年生に配付することにより、子どもたちや保護者の方がこれまで以上に城東区に対する親しみや誇り、愛着心をもてるようにする。
185	人と人をつなぐ城東区のキ・ズ・ナ(絆)プロジェクト			
186	ゆめこいワッショイ			子どもや青少年の居場所づくりや、青少年がのびのび育つまちづくりを目的に、区内の各小学校下で立ち上げたよさこいチームを通して、子ども達と地域のふれあい、交流を深める。
187	城東区SARUGAKU祭の開催			城東区が榎並猿樂発祥の地であったことに因み、よさこい、歌、踊り、ダンス、演奏などの発表の場と区民の集う場として、青少年も大人も参加する城東区の秋の文化祭を開催し、青少年の健全育成、世代を越えた交流を図る。
188	ピオトープ作り			蒲生中学校の科学部と協力しながら、池や花壇をつくり、自然の生態系を再現し、生物や植物にふれあう機会をはくむ。
189	子ども英語学習支援事業			区内在住の小学校4年生の児童を対象に、英語に楽しみながら接することができる「きっかけ」の場を提供。

190	阿倍野区安全なまちづくり推進事業				
191		街づくり担当(地域安全対策担当) <通称「地域みまもり隊」> による子どもの見守り活動	阿倍野区		子どもの安全対策として、街づくり担当(地域安全対策担当) <通称「地域みまもり隊」> が、青色防犯パトロール車及び自転車での、区内の防犯パトロールや通園・通学路の巡回を行っている。また、子どもに対する防犯啓発活動として幼児から小学生(低学年)向けの出前講座「防犯紙芝居」を実施している。
192		区内市立小学校児童への防犯ブザーの配付			子どもへの犯罪を未然に防止するため、平成25年度に区内市立小学校10校の全児童を対象に防犯ブザーの配付を実施した。 また、平成26年4月には同じく区内小学校の新1年生全員に対し、防犯ブザーを配付している。
193	スポーツフェスティバル!N鶴見緑地				鶴見緑地で小中学生を対象にスポーツ教室を開催(単年度開催)
194	青少年活動発表事業		鶴見区		区内で活動する音楽やダンスなどの団体等への活動発表場所の提供 (高校軽音ライブクリーンプロジェクト、青少年カーニバル、中学校総合文化祭の実施)
195	青少年「夢・未来」創造事業				「学校に社会人を！」をキーワードに、スポーツ選手や地域の企業等、さまざまな分野の方の社会経験を学校で語ってもらうことにより、学校と社会との結びつきを充実させる。(学校内事業、課外事業の実施)
196	地域安全こども見守り事業		住吉区		子どもに対する声かけやつきまといが多発しているなか、平成26年度学校選択制が導入されることも踏まえ、子どもの安全確保をより強化するため、子ども見守り隊の実態調査や組織化に向けた調整、支援のあり方を検討したうえで、実際に支援を行う。また、防犯サポートワエ隊の募集、わんわんパトロール隊の募集、こども110番の家の登録促進などを通じて地域での防犯体制を地域安全センターを活用しながら構築する。
197	地域教育推進事業(徳育の推進)				
198		講座「さまざまなつながりでささえる 子どもの育ち」の実施			
199	多様な体験機会の提供				
200		英語交流事業	東住吉区		区内在住の小学校5、6年生を対象に、英語キャンプや英語文化体験イベント等を実施
201		青少年海外派遣事業			区内在住の中学生を対象に、夏休み期間中(約3週間)の海外派遣等を実施
202	児童虐待防止ボランティア支援事業		西成区		養育者の生育歴や疾病などから規則正しい生活習慣が備わっておらず、その結果、児童へのネグレクトなど虐待のおそれがあり、既存の子育て支援策の制度対象外となっている世帯及び利用者負担の支払いが困難な世帯に対して、有償ボランティアによる生活指導及び養育支援を行っていくことにより、児童虐待の未然防止を目的とする。
203	DV対策・児童虐待防止子育て支援事業				本事業は、西成区子育て支援専門部会(要保護児童対策地域協議会)の運営、オレンジリボンキャンペーンの実施、子育て支援情報の提供、DV被害者にかかる相談、緊急一時保護の実施等の子育て支援施策を総合的に実施し、西成区における子育て支援の推進を図ることを目的とする。
204	環境保健事業		健康局		
205		健康相談			
206		ぜん息教室、親と子の健康回復教室の開催			気管支ぜん息児童を対象
207		機能訓練			
208		健康回復キャンプ、ぜん息児水泳教室の開催			気管支ぜん息児童を対象
209	動物愛護		健康局		
210		ワンちゃんの世話をしよう			市内在住の小学校4年生から中学生を対象に、夏休み期間中に3回実施。
211		ワンちゃんの広場			市内在住の満4歳から小学校3年生を対象に、夏休み期間中に4回実施。
212	感染症対策事業		健康局		
213		HIV/エイズ対策及び感染症予防に関する普及啓発			
214		各種予防接種勧奨に関する周知			

「こどもの貧困」にかかる施策、事業
 …生活保護世帯、生活困窮世帯、ひとり親世帯に関わって特段の措置があるもの
 …貧困に起因するものが主と考えられる課題に対することにも関する施策、事業

大阪市青少年問題協議会委員名簿

平成26年8月現在

大阪市地域振興会 副会長	牛島淳勝
大阪市地域女性団体協議会 会計	大成道子
大阪市保護司会連絡協議会 会長	加賀道治
神戸女子大学 教授	梶木典子
大阪市青少年指導員連絡協議会 理事	加藤正也
大阪更生保護女性連盟 副会長	神谷和代
大阪市子ども会育成連合協議会 副会長	河島民子
大阪保護観察所長	幸島聡
弁護士	古島礼子
大阪市PTA協議会 会長	笹川正明
大阪市民生委員児童委員協議会 会長	白國 哲司
大阪府警察本部 生活安全部長	杉内由美子
大阪市立大学 非常勤講師	竹村安子
大阪労働局 総務部長	田中仁志
大阪市社会福祉協議会 理事	中田浩
大阪市会議員	西崎照明
大阪家庭裁判所 首席家庭裁判所調査官	春田嘉彦
大阪市青少年福祉委員連絡協議会 事務局長	富士原純一
大阪大学 教授	森栗茂一
大阪府医師会 理事	矢野隆子